

石川 健太・大久保 街亜 (2012).
社会不安傾向者の表情認知における左右大脳半球機能.
日本心理学会 第76回大会, 専修大学

石川 健太

我々の脳における情報処理特性が左右の脳半球で異なることが示唆された (Sperry, 1983, Levy, Banich, & Burto, 1983)。例えば, Levy et al. (1983) の研究ではキメラ顔を用いた実験で顔認知における左視野 (右半球) の優位性を検討した。この実験で用いたキメラ刺激は顔の左側が笑顔, 右側が真顔の顔写真 (左笑顔-右真顔), 左側が真顔, 右側が笑顔 (左真顔-右笑顔) の顔写真を上下に対提示し, どちらの顔写真がより笑っているように見えるか参加者に求めた。その結果, 左真顔-右笑顔よりも左笑顔-右真顔の顔写真の方がより笑っていると報告した。この結果は他者の顔認知において, 右半球が強く関わることを示唆する。脳における半球差は感情認知にも影響を与える。例えばPourtois, de Gelder, Bol, & Crommelinck (2005) のポジトロン断層法を用いた研究では怒りなどのネガティブな感情を表す顔写真を提示した場合, 右半球における扁桃体の活性が認められた。一方, 笑い顔などのポジティブな感情を表す顔刺激には, 左半球における扁桃体の活性が認められた。このように, 左右の大脳機能半球では情報処理特性にちがいがあることが示唆される。

左右の大脳機能半球の活性のちがいは, 全般性不安障害をもつ人においても生じることが先行研究では報告されてきた (Heller, Etienne, & Miller, 1995, Keller, Nitschke, Bhargava, Deldin, Gergen, Miller, & Heller, 2000)。例えばHeller et al. (1995) の研究ではキメラ顔を用いた課題において, 全般性不安患者は左視野 (右半球) の優位性が健常者よりも強いことが示唆された。同様に, 社交不安患者に対して怒り顔などの脅威刺激を提示した際の脳波を測定した研究では社交不安をもつ人は健常者と比べて, 不安を喚起する状況で脳波の振幅が右半球で増加したことが報告された (Davidson, Marshall, Tomarken, & Henriques, 2000)。全般性不安障害と社交不安はどちらも不安障害に分類されるものであるが, 社交不安の主な特徴は他者の表情に敏感であり, 特に怒り顔などの脅威刺激を避けることにある (Chen, Ehlers, Clark, & Mansell, 2002; Horley, Williams, Gonsalvez, & Gordon, 2004 Bradley, Mogg, & Philippot, 2004)。こうした社交不安をもつ人の脅威刺激に対する特性は, キメラ顔を用いた課題において, 全般性不安をもつ人とは異なる左視野 (右半球) の優位性のパターンを示す可能性がある。そこで本研究ではキメラ顔を用いることによって, 社交不安が表情認知に影響を与える効果の検討を行った。

実験の結果, 社交不安傾向群は統制群と異なり, 笑い顔と比べて怒り顔に対する左視野 (右半球) の優位性が低下した。一方, 統制群では, 怒り顔と笑い顔に対する左視野 (右半球) の優位性にちがいはなかった。先行研究では全般性不安患者を対象として, キメラ顔課題を用い

た際に左視野（右半球）の優位性が生じていた。本研究の結果は、同じキメラ顔課題を用いた場合でも、全般性不安と社交不安では異なる左視野（右半球）の優位性のパターンを示唆するものである。これまでの研究のなかで、社交不安をもつ人は、他者の怒り顔などの脅威刺激を避けることが報告されてきた（Chen et al., 2002; Horley et al., 2004; Bradley et al., 2004）。このような脅威刺激に対する回避行動は、社交不安傾向者の左視野（右半球）の優位性を低下させることが本研究の結果から伺えることができるであろう。

ポスターセッションでは、社交不安と左右大脳機能差というトピックであったため、脳機能について研究をおこなっている諸先生方だけでなく、臨床心理士など実際の現場で臨床活動を行っている方々からコメントや質問を頂くことができ、非常に活発な議論を行うことができた。病院やクリニック、教育現場などにおける臨床活動と、研究との間の隔たりについては指摘されることは少なくない。筆者もこうした点は非常に重要なテーマであると考えている。精神疾患の原因やメカニズム、あるいは支援を扱う上で、研究と臨床はどちらも欠かすことのできない領域であることを再認識することができたという点でも非常に有意義な大会参加となった。